

愛知の医療ツーリズム海外PR（案）

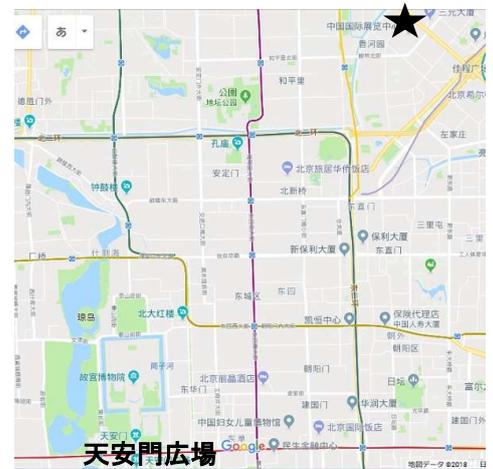
1 目的

世界最大の人口を抱える中国は、中部国際空港からの航空路線も充実しており、効果的なプロモーションによって本県へ患者を呼び込むことが期待できる。

そこで、中国の北京で開催される「国際医療旅游展覧会」に出展し、海外の医療関係者等に向けて、本県の医療ツーリズムについてのPRを行う。

2 展覧会の概要

- (1) 日程 平成30年11月16日（金）～11月18日（日）
- (2) 会場 中国国際展覧センター（静安庄館 ★）
（北京市朝陽区北三環東路6号）
- (3) 来場者 約12,000人（医療・観光関係）
- (4) 出展者 約60団体



3 PR概要

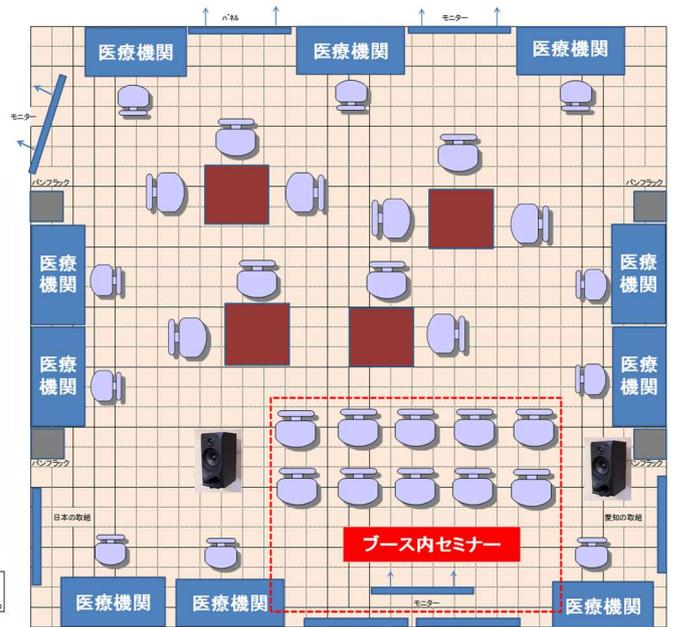
本県の出展ブースにおいて、新たに制作するPR資料等を活用しながら、参加医療機関等とともにPR及び医療相談を実施する。

- (1) 参加者 県内から広く募集した医療機関※、愛知県
（一社）中部メディカルトラベル協会、JTB（受託業者の通訳者等）
※外国人患者の受入れ実績がある医療機関等を個別に訪問して案内する。
- (2) PR資料
 - ・DVD（10分、知事コメント収録、1000枚（うち中国語700枚））
※ダイジェスト版（1分）を動画サイトで公開する。
 - ・チラシ（3000枚）
 - ・グッズ（3000個）
- (3) 医療機関の参加条件
 - ・旅費等（渡航費・宿泊費など）は各医療機関で負担する。
 - ・PR方法については、各医療機関に委ねる。

(4) 出展ブース



【会場内の位置図】

【ブース(36 m²)のレイアウト (イメージ)】

4 その他

(1) 出展の効果例

- ・平成 28 年 11 月に、一般社団法人 Medical Excellence JAPAN (MEJ) のブースにおいて他機関とともに参加した藤田保健衛生大学病院では、出展後の 3 か月間に、問合せ・外国人患者の受入れ数が 100 件程度増加した。

(2) 共同出展のメリット

- ・オール愛知として出展するので、効率的・効果的に PR できる。
- ・行程支援、通訳手配、PR 資料の作成など、県 (JTB) が全面的にサポートする。
- ・出展後の問合せ及び外国人患者の受入れに当たっても、経験豊富な一般社団法人中部メディカルトラベル協会等が支援できる。

(3) 昨年度の様子

